

臨床研究実施に関するお知らせ

金沢医科大学（病院）

中央放射線部 小川 穂波

私たちは金沢医科大学病院研究倫理審査委員会の承認を得て、病院長の許可のもと「Dual Energy CT 検査を用いた腫瘍性肺疾患の新たな鑑別方法について」という研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

研究課題名 Dual Energy CT 検査を用いた腫瘍性肺疾患の新たな鑑別方法について

研究の意義・目的

日本人の肺がんによる死亡率は増加しており、男性のがんによる死亡原因の 1 位です。腫瘍性肺疾患の良悪性の鑑別には、現在造影 CT 検査や FDG-PET CT が推奨されています。先行論文では、Dual Energy CT 解析による有効原子番号を用いた腫瘍性肺疾患の良性と悪性の鑑別方法が報告されています。また、ヨード取り込み量と肺腫瘍の悪性度の相関なども報告されています。しかし、ヨード取り込み量および脂肪含有率と、肺腫瘍の良悪性や悪性度の相関の報告はありません。非侵襲的な画像診断で、良性と悪性の鑑別の精度を上げることは有用だと考えます。

Dual Energy CT 検査を用いた腫瘍性肺疾患のヨード取り込み量および脂肪含有率と、良悪性や悪性度の相関を調べることを目的とします。

研究の対象者・研究期間

2018 年 4 月 1 日～2025 年 2 月 28 日までに当院呼吸器外科にて胸部造影 CT 検査を行った方から無造作で 300 名分程度使用する予定です。ただし、Dual Energy CT で撮影されていない方と腫瘍性肺疾患が pure ground-glass nodule の方は除きます。

研究期間：倫理審査委員会承認後～2026 年 3 月 31 日まで

研究の方法・研究に用いる試料・情報の種類

この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。過去の診療データより、上記期間中に得られた以下の情報を本研究のために使用させていただきます。この研究により患者さんに新たな検査が追加されることはありません。

研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。

本研究では、試料の取扱いはありません。

使用データ項目：患者 Profile 情報(年齢、性別、身長、体重)、電子カルテの病理診断情報、画像サーバーの患者情報（造影剤濃度、使用量）

研究データは研究発表後 10 年間中央放射線部にて保管され、その後適切な方法にて破棄されます。

研究機関

金沢医科大学病院

病院長：川原 範夫

住所：〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1-1

電話：076-286-3511

研究に関するお問い合わせについて

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの家族の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があります、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。

二次利用について

この研究で集められたデータや試料は将来他の研究などに使われる可能性があります、その場合でも研究について倫理審査委員会の審査を受け、学長等の許可を得た後、使用することをホームページにて告知させていただいたうえで使用させていただきます。金沢医科大学で実施されている研究については、下記のホームページより確認することが出来ます。

実施中の臨床研究 <https://www.kanazawa-med.ac.jp/~tiken/patient/clinical.html>

お問い合わせ先

金沢医科大学病院 中央放射線部

住所：〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1-1

電話：076-286-3511（内線 7192）

金沢医科大学病院 中央放射線部 小川 穂波

研究責任者

金沢医科大学病院 中央放射線部 小川 穂波